

公表: 令和 6 年 4 月 1 日

事業所名 みずいろの木 つなぐ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	広いプレイルームと学習室とがあり、個々の療育に合わせて部屋を使い分けています。	
	2	職員の配置数は適切である	4	0	有資格者の職員が最低人員数以上常時勤務しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	0	片付ける場所にはわかりやすいように絵や写真を貼っています。外にはスロープがあります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	毎日の掃除はもちろん、定期的に次亜塩素酸等を使って消毒を行っています。しっかり体を動かして遊ぶことができる発達の庭があります。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0	定期的な会議と、朝、夕のミーティングで振り返りを行っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	今回初めての自己評価となりましたが多くの保護者の方にご返答いただきました。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0	4	事業所が開所して初めての自己評価でした。ホームページにて公表させていただきます。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0	今後第三者による外部評価を行っていく準備をしています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	月に一回事業所内研修を行っています。また、年に2,3回外部から講師の先生をお招きして研修を行っています。	
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	児発管が計画を立てる前に保護者の方に聞き取りを行い、詳しくお子様の様子を伺っています。その中で保護者様と一緒に課題や目標を見つけお子様や保護者様に寄り添った計画を作成させていただいています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	独自のアセスメントツールを使用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0	本人の発達支援はもちろん、地域に根ざした支援が行えるよう、また、ご家族の悩みやこまりに寄り添った支援ができるようしっかり支援計画の中に盛り込んだ計画を立てさせていただいています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	全職員が支援計画をいつでも確認取れるようにしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	職員会議で話し合い、計画を立てています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	様々な取り組みの案を出し合い、季節や年齢等に合わせた活動プログラムを用意しています。	

支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4	0	個別療育では個々に合わせた療育支援を行い、集団活動では、参加しているお子様が人との関わりを楽しみ、と感じられるよう意識した支援計画を作成しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	朝のミーティングの際にその日の活動内容や個別の支援の内容はもちろん、最近のお子様の様子等も確認しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	支援終了後は職員間でその日の振り返りを行い、全職員で情報共有し、次回の支援につなげていくようにしています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	日々の業務日誌と、お子様ご利用日された際は、個別の記録をつけています。1か月に一回記録の振り返りを行い、支援の方向性、改善を行っています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	最初は慣れるまで3か月に一回モニタリングを行っています。その際、保護者様に来ていただき、計画の見直しが必要か一緒に確認させていただいています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	児発管が主に対応させていただいていますが時には指導員も一緒に同行させていただいています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	0	市の障害福祉課の方や子育て支援課の方々と連絡を密に探らせていただき、情報共有させていただいています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				対象のお子様がないため行っていません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				対象のお子様がないため行っていません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0	今後園に通園されるお子様はもちろん、現在通園されているお子様につきましても情報共有させていただいています。園の方へご訪問させていただいたり、園の先生方に来ていただき、支援している様子を見ていただいています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0	小学校入学前のお子様が進学できるように入学前にご連絡させていただき、情報交換させていただいています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	研修のご案内をいただいた際は時間を作できるだけ研修に参加させていただいています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	4	感染症予防及び、プライバシーの尊厳の観点から行っていません。	

保護者への説明責任等	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	0	子ども部会等の研修には参加させていただいています。今後会議に出席させていただく機会がありましたら是非参加させていただきたいと考えています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	送迎時や連絡帳を使って日々の様子をお伝えしています。また、必要に応じて児発管がご自宅に電話したり訪問させていただき、共通理解をさせていただいています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	0	ご家庭での困りをお聞きした際には保護者様にお子様との関りについて会伝えしています。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	契約時にご説明させていただいています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	支援計画書を2部用意し、保護者様にご説明し、ご納得いただいた上でご署名、ご捺印いただいています。1部を保護者様に保管していただいています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	モニタリング時以外でも電話やラインを利用して保護者様の悩みや困りをお聞きし、必要に応じてご家庭に向き、一緒に問題解決に臨んでいます。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0	保護者様もご参加していただく行事を取り入れ、保護者様同士が交流できる場を設けています。	来年度は保護者会会長を正式にお願いし、保護者様からの発信で保護者会が開催できるように準備しています。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	契約書にご相談窓口を記載しています。送迎時等で相談、申し入れがあった際には、すぐに児発管に報告するように徹底しています。丁寧にご対応できるよう努めさせていただいています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	月に一回みずいろの木だよりを発行させていただき、その月の様子等をお伝えさせていただいています。また、Instagramを活用して月の行事や活動内容を発信させていただいています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	鍵のかかる書庫にて保管させていただいています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	それぞれの伝達ツールを事前にお聞きしているのでここに合ったツールで情報をお伝えしています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	0	3月にはお子様がハンドメイドで作った商品をバザーで販売する予定です。その際に地域の方をお呼びして多くの方に事業所の活動と子どもたちの頑張りをお伝えしていきたいと考えています。	今後、コロナウィルス感染症が落ち着いてきた際はもっと地域の方をご招待させていただきたいと考えています。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	年間計画を立て、月に一回マニュアルに沿って訓練を行っています。	

非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	年間計画を立て、月に一回マニュアルに沿って訓練を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	契約の前に必ずご確認させていただいています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	契約の前に必ずご確認させていただいています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	些細なことでもヒヤリハット報告書を作成し、職員会議で議題にあげ、事業所内で事故につながるよう話し合っています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	県や市の研修に参加させていただき、事業所内にて復命研修を行っています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0	契約時にシートベルトの着用等につきましては同意書をいただいています。しかし、お子様を縛り付けるような身体拘束に関しましては一切行っていません。



児童発達支援

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和 6 年 4 月 1 日

事業所名 みずいろの木 つなぐ

保護者等数(児童数)

回収数

75%

	チェック項目	保護者等数(児童数)				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2					プレイルームは広い空間を取っています。また、「発達の庭」という外で十分遊べる庭があり、しっかり体を動かして遊ぶことができる活動スペースがあります。また、落ち着いて活動できる学習室もあり、利用児童様の活動に合わせて使い分けができる場所を確保できています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか		1		1	専門性かどうなのか話していないのでわからない	重説にてご説明をさせていただいていますが、有資格者のスタッフが基準の配置についています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	1			構造化と言うほど構造化されているかわからない。ASDとADHDと一緒にすると情報伝達の仕方を差別化するのは難しい	部屋ごとに用途を分けています。今日利用のお友だちや出勤している職員が明確にわかるように写真付きの札を貼ったり、タイムスケジュールを貼りだしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2					毎日の清掃はもちろん定期的に消毒を行っています。それぞれの用途に合わせた部屋作りと、「発達の庭」でしっかり体を動かして遊べるようになっています。
5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	2						計画を作成する前に必ず保護者様と面談を行い、聞き取りをさせていただいています。その後、アセスメントを取り、計画を立てています。
6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2						支援計画には発達支援の中でお友だちの困りや未収得などを伸ばしていけるような支援内容となっています。家族支援ではご家族が安心して過ごすことができるような支援内容に、地域支援では、地域とのつながりを大切にしたい支援ができるよう、具体的に、わかりやすい支援内容になるよう設定しています。

適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2				支援が計画に沿っているか、お友だちに合っているか等一か月に一回中間評価を行い、支援が計画通りに行われているか見直しを行っています。
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	2			活動プログラムの構成の設定理由のエビデンスが教えていただけると嬉しい。	保護者様からの聞き取りをもとに個別対応の療育を行わせていただいています。お友だちの成長してほしいところを伸ばしていけるようここにあった教材を作り、「楽しい」気持ちで取り組んでいただけるように考えさせていただいています。利用頻度がお子様によって様々なため、進行状況は個人差があります。計画を作成する際にエビデンスをお伝えし、モニタリング時にどこまで習得しているかをお知らせしていますが、今後保護者様のご要望に沿い、面談の回数をス安などの対応をさせていただきたいと思っています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2				新型コロナウイルス予防の観点からも現在交流は控えさせていただいています。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2				契約時に保護者様にご説明、させていただいています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	2				児童発達支援ガイドラインに基づき作成しました支援計画書を提示しながらご説明させていただき、ご理解、ご納得いただいた上でご署名ご捺印をいただいています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	2			行われているのなら教えてほしいです。	ご相談時には随時面談、電話、SNS等で対応させていただきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2			情報は伝えていただいているので、発達状況、課題について教えてほしいです。	利用日のお友だちの様子や姿等は連絡帳や送迎時にお伝えさせていただいています。課題につきましては計画を立てる際、聞き取り時にお聞きし、共通理解ができるようにさせていただいています。今後、課題の進捗状況をお伝えする頻度を上げていき、さらに情報共有できるよう努めさせていただきます。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2				育児への助言があればお願いしたい。	保護者様からご相談を受けた際は丁寧に対応させていただくことを大切にしています。今後も保護者様が困っていないか、不安を感じていないか等こまめにご連絡をさせていただき、ご相談のしやすい関係づくりに努めてまいります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2					保護者会を作り保護者会会長さんを中心に保護者の皆様の情報交換の場となっています。温かい会になりますように、また、一人でも多くの保護者様が参加できますよう心がけています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2					指導員が送迎時等で受けた相談を受けた際、すぐに折り返し児発管がご連絡を入れさせていただいています。また、直接保護者様や利用児童様からご相談を受けた場合には迅速に対応させていただき、一緒に問題可決させていただいています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2					児発管専用の携帯電話を活用し、電話やSNS等を利用して連絡が付きやすいようにしています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2					今回初めての自己評価となるため、まだ行われていませんが今回しっかりとホームページにて公表させていただきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	2					鍵のかかる書庫にて保管させていただいています。また、指導員が雇用される際には全員に個人情報のに関する誓約書に署名捺印をしています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2					マニュアルは策定し、指導員がいつでも閲覧できるようにしていますが今後、保護者様にそのことを契約時等できちんと説明させていただきます。防犯や、避難訓練等につきましては、年間計画を立て、行っています。また、連絡帳やおたより、SNS等で保護者様にはお知らせさせていただいています。



	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		2				地震を想定した訓練を年間計画のもとに行っています。連絡帳、おたより、SNS等で保護者様にはお知らせさせていただいています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか		2			ダイナミックに外遊びができるので楽しみにしています。	「発達の庭」で元気に遊んでいるお友だちの笑顔は私たち職員も元気の源です。今後も利用児童様と一緒に、楽しい中で共に学び、成長できるよう努めさせていただきます。
	23	事業所の支援に満足しているか		2				今後とも保護者様、利用児童様に寄り添った支援に務めさせていただきます。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。

公表: 令和 6 年 4 月 1 日

事業所名 みずいろの木 つなぐ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		4		広いプレイルームと学習室とがあり、個々の療育に合わせて部屋を使い分けています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	4			有資格者の職員が最低人員数以上常時勤務しています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2			現在、対象のお子様がいませんが、今後検討していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			定期的な会議と、朝、夕のミーティングで振り返りを行っています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			今回初めての自己評価となりましたが多くの保護者の方にご返答いただきました。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			4	事業所が開所して初めての自己評価でした。ホームページにて公表させていただきます。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2			第三者評価の準備をしています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			月に一回事業所内研修を行っています。また、年に2, 3回外部から講師の先生をお招きして研修を行っています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			児発管が計画を立てる前に保護者の方に聞き取りを行い、詳しくお子様の様子を伺っています。その中で保護者様と一緒に課題や目標を見つけお子様や保護者様に寄り添った計画を作成させていただいています。	

適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	独自のアセスメントツールを使用しています。	職員に周知徹底を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		職員会議で話し合い、計画を立てています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		様々な取り組みの案を出し合い、季節や年齢等に合わせた活動プログラムを用意しています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4		学校休業日等の時間があるときはそれぞれの課題に取り組む時間も長めに設定しています。個々に合わせた課題を準備し、達成感が味わえるよう配慮しています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		個別療育では個々に合わせた療育支援を行い、集団活動では、参加しているお子様が人との関りを楽しい、と感じられるよう意識した支援計画を作成しています。	
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		朝のミーティングの際にその日の活動内容や個別の支援の内容はもちろん、最近のお子様の様子等も確認しています。		

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			支援終了後は職員間でその日の振り返りを行い、全職員で情報共有し、次回の支援につなげていくようにしています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			日々の業務日誌と、お子様ご利用日された際は、個別の記録をつけています。1か月に一回記録の振り返りを行い、支援の方向性、改善を行っています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			最初は慣れるまで3か月に一回モニタリングを行っています。その際、保護者様にきていただき、計画の見直しが必要か一緒に確認させていただいています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4			個々に必要な基本活動を抜き取り支援計画に沿って支援を行っています。	支援計画がどのようにして作られているか、指導員がさらに周知徹底できるように研修を行っています。
関係機関や保護者との連携関係	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児発管が主に対応させていただいていますが時には指導員も一緒に同行させていただいています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			学校から配布される手紙を見せていただき下校時間の確認をさせていただいています。不明な時は保護者様や直接学校にご連絡させていただくなどし、学校行事等の把握、下校時間の確認をさせていただいています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4			対象のお子様がないため行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4				園での様子をお聞きするため、就学前に園に出向き様子をお伺いしています。園での困りや対応をお聞きしながら支援方針の参考にさせていただいています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2			就労に向け相談支援員さんと情報を共有し、スムーズに移行できるように今後の方針を本人を交えて話し合いを行っています。

機関や保護者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			研修のご案内をいただいた際は時間を作りできるだけ研修に参加させていただいています。	今後は指全指導員が研修に参加できるようにしていきます。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			4	感染症対策とプライバシーの尊厳をもとに現在はおこなっていません。	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			4	自立支援協議会や子ども部会等の研修には参加させていただいています。今後会議に出席させていただく機会がありましたら是非参加させていただきたいと考えています。	
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時や連絡帳を使って日々の様子をお伝えしています。また、必要に応じて児発管がご自宅に電話したり訪問させていただき、共通理解をさせていただいています。	
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			ご家庭での困りをお聞きした際や、お子様の様子に変化があった際には保護者様にお子様との関りについて丁寧に伝えていきます。	どのような助言等を行ったか職員が情報を共有できるようにミーティング等で知らせていきます。

保護者への説明責任等	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時にご説明させていただきます。	
	⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			モニタリング時以外でも電話やラインを利用して保護者様の悩みや困りをお聞きし、必要に応じてご家庭に出向き、一緒に問題解決に臨んでいます。	
	⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			保護者様もご参加していただく行事を取り入れ、保護者様同士が交流できる場を設けています。	
	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			契約書にご相談窓口を記載しています。送迎時等で相談、申し入れがあった際には、すぐに児発管に報告するように徹底しています。丁寧にご対応できるよう努めさせていただきます。	
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			月に一回みずいろの木だよりを発行させていただき、その月の様子等をお伝えさせていただきます。また、Instagramを活用して月の行事や活動内容を発信させていただきます。	
	⑮	個人情報に十分注意しているか	4			鍵のかかる書庫にて保管させていただきます。	
	⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			それぞれの伝達ツールを事前にお聞きしているのでここに合ったツールで情報をお伝えしています。	
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			お子様がハンドメイドで作った商品を販売するバザーを行っています。その際に地域の方をお呼びして多くの方に事業所の活動と子どもたちの頑張りをお伝えしていきたいと考えています。	
	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			年間計画を立て、月に一回マニュアルに沿って訓練を行っています。	
⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			年間計画を立て、月に一回マニュアルに沿って訓練を行っています。		

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			県や市の研修に参加させていただき、事業所内にて復命研修を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			契約時にシートベルトの着用等につきましては同意書をいただいています。しかし、お子様を縛り付けるような身体拘束に関しては一切行っていません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		4		契約の前に必ずご確認させていただいています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			些細なことでもヒヤリハット報告書を作成し、職員会議で議題にあげ、事業所内で事故につながらないように話し合っています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表: 令和 6 年 4 月 1日

事業所名 みずいろの木 つなぐ

保護者等数(児童数)

回収数

割合 77%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	7			1		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			2		
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	8					
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8					
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3			5	・利用期間が短く交流については聞いたことがないのでわからない。 ・今年初めてなので分からない。	現在は感染症対策とプライバシーの尊厳のため行っていません。
⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8						



⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか	8					
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	8					
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開 催等により保護者同士の連携が支援されて いるか	6			2	・個人的に連絡を 取っている。	令和5年4月より保護者会 の活動を本格化していきま す。保護者の皆様が情報交 換しやすい場となり、温かい 会になりますように、また、 一人でも多くの保護者様が 参加できますよう心がけて いきたいと思えます。
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速か つ適切に対応しているか	5			2	・苦情を出すような ことがないの分かり ませんが、入所前に 事前説明は受けま した。 ・今の所大きなトラ ブル等聞いたことは ない。 ・苦情などは聞いた ことがない。	指導員が送迎時等で受け た苦情等を受けた際はすぐ に折り返し児発管が連絡を 入れさせていただくよう なっています。直接児発管 が苦情をお聞きした際も迅 速に対応させていただける よう、苦情に対して真摯に 向き合い、解決策と、今後 の対応を職員間で話し合 い、保護者様やご利用児童 に丁寧に説明させていた できます。
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	8					
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信しているか	8					
⑭	個人情報に十分注意しているか	8					

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	2	2	・契約の時に説明されたと思います。	マニュアルは策定し、指導員がいつでも閲覧できるようにしていますが今後、保護者様にそのことを契約時等できちんと説明させていただきます。防犯や、避難訓練等につきましては、年間計画を立て、行っています。また、連絡帳やおたより、SNS等で保護者様にはお知らせさせていただいています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1		・お話しがあったと聞いています。	地震を想定した訓練を年間計画のもとに行っています。連絡帳、おたより、SNS等で保護者様にはお知らせさせていただいています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	8				事業所ができてからあっという間に1年がたちました。保護者様や関係機関の方々には私たちの支援方針に関しまして、ご協力いただき、本当にありがたく感謝いたしています。この間のご回答に関しましても大変ありがたく、私たち職員一同の励みとなっています。今後とも保護者様、利用児童様に寄り添った支援に務めさせていただき、「みずいろの木つなぐに通わせてよかった」と言っていただけよう努めてまいりたいと思います。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。